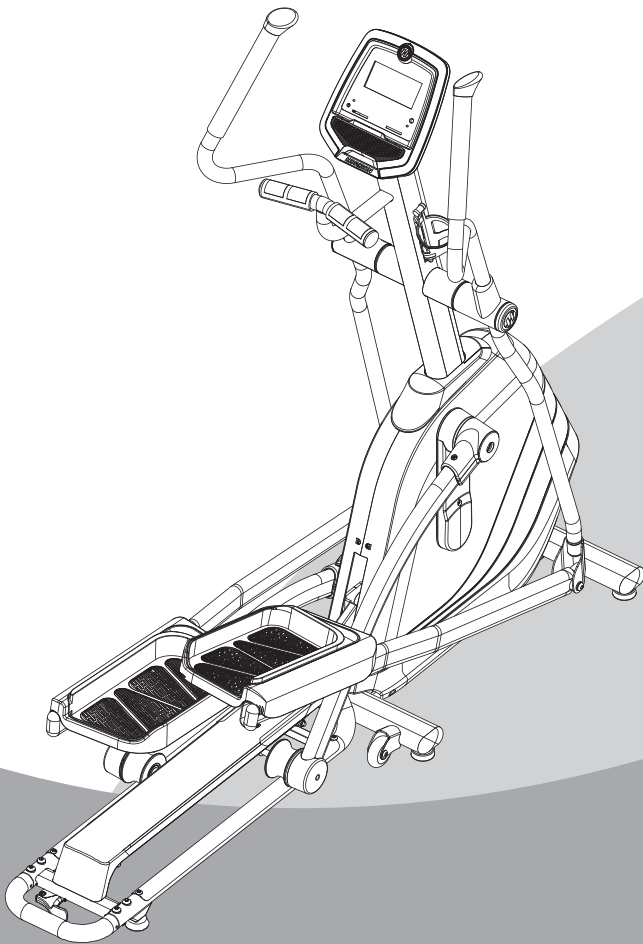


家庭用クロストレーナー

CROSS TRAINER

ANDES 3

取扱説明書



家庭用室内運動用具

も く じ

- 安全のために、必ずお守りください 1
 - 警告記号の意味 1
 - ご使用前に 1
 - ご使用時に 2
 - ご使用前の点検 2
 - ご使用場所 2
 - お手入れと保管 2
- 梱包内容 3
- 組立方法 4
 - 組立手順 4
- 各部の名称 7
- 移動と保管 8
 - 本体の開閉方法 8
 - 移動 8
 - 保管 8
- ご使用前の準備 9
 - 水平に調節 9
 - 電源接続 9
 - ユーザ設定 9
- コンソールとディスプレイ 10
 - コンソール 10
 - ディスプレイ 11
- 基本的な使い方 (クイックスタート) 12
- プログラムの使い方 13
 - P1 MANUAL (マニュアル) 13
 - P2 INTERVALS (インターバル) 14
 - P3 GAME (ゲーム) 14
 - P4 WEIGHT LOSS (体重減量) 15
 - P5 ROLLING (ローリング) 15
 - P6 REVERSE TRAIN (リバース) 16
 - P7 RANDOM (ランダム) 16
 - P8 CONSTANT WATTS (一定ワット) 17
 - P9 THR ZONE (目標心拍数ゾーン) 17
 - HRC プログラムおよびチェストトランスミッター 18
 - P10 CUSTOM (カスタム) の使用方法 19
- お手入れ 20
 - 日常 (毎回のご使用時) 20
- 故障かな?と思ったら 21

特 長









- 滑り止めがついて安全なペダルと、長いストライド幅。
- 足腰に負担の少ない自然な動き。
- 片手で簡単に開閉が可能。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された、家庭用クロストレーナーです。安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は、必要なきにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

安全のために、必ずお守りください






警告記号の意味

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 または  警告	この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意 または  注意	この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、文章で示します。
 火災 および  感電	各注意を示します。 具体的な注意内容は、文章で示します。

ご使用の前に



 改造禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
 濡れ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ペットおよび 12 歳以下のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。 ● 本製品を他の用途に使用しないでください。 ● 本製品は 1 人用のトレーニングマシンですので、2 人以上では使用しないでください。 ● 体重 136kg を超える人は使用しないでください。 ● 本製品は家庭用です。業務用では使用しないでください。 ● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。 ● 延長コード、変圧器などは使用しないでください。 
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。 ● 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。 ● 運動は、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はお控えください。 ● 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。 ● 本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。(100V 50/60Hz) ● ご使用前に、組立て箇所が緩みがないか必ず確認してください。

■ ご使用時に



警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。</u> ● 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。 ● 本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。 ● 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。 ● 手で漕ぐのはおやめください。 	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。駆動部等に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。 ● 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。 ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。 	

■ ご使用前の点検



警告

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 接地部のがたや、組立部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。 	
--------	---	--

■ ご使用場所



注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。 ● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。 ● 湿気の多い場所や、水滴等が本製品にかかる場所には設置しないでください。本体内部に水滴等が浸入し、故障の原因となるおそれがあります。 	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。 ● 周囲に燃えやすい物、本製品を濡らしたりする物がないか確認してください。 ● 安全のため、右図の設置スペースを確保してください。 	

■ お手入れと保管



注意

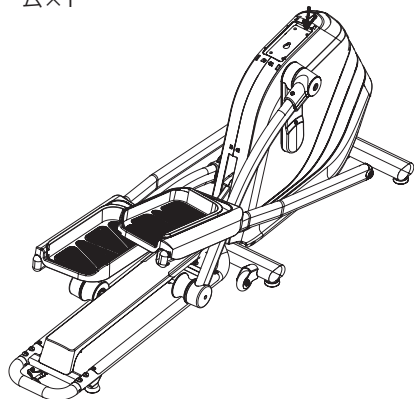
 電源を抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときは、安全のため電源プラグを抜いてください。 ● お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。 ● 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。 	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外や湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。 ● 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。 ● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。 	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動するときは、必ず電源プラグを抜いてから移動してください。接続したまま移動すると、電源コードが損傷し、故障の原因となるおそれがあります。 	

梱包内容

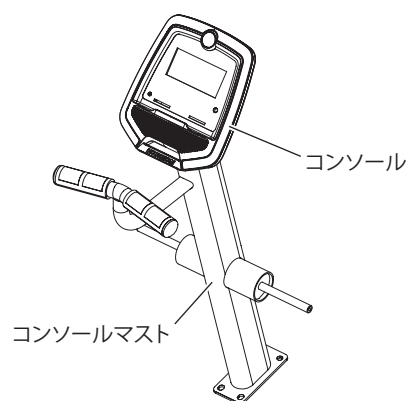
本製品は、ご購入時には分解されて箱に梱包されています。

本製品を箱から外に出す際、および組立ての際は、重量が大きい（77kg）ため2人以上で行うことをお勧めします。以下に梱包内容を示しますので、梱包内容がすべて揃っていることをご確認ください。

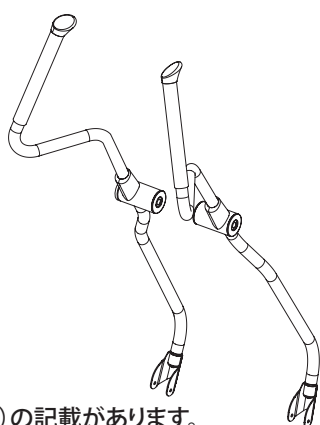
メインフレーム×1



コンソール・コンソールマスト×1式

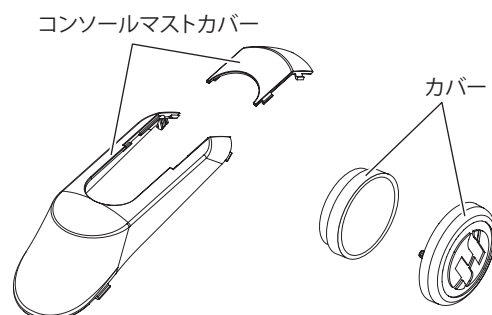


アーム×2



※L(左)、R(右)の記載があります。

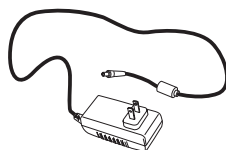
コンソールマストカバー×2
カバー×2



ドリンクボトルホルダー×1

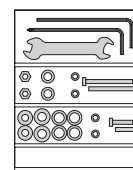


電源コード×1



※本製品以外では使用しないでください

組立キット×1



取扱説明書×1



※万一、不足した部品があった場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

※組立用部品についての詳細は、次ページをご参照ください。

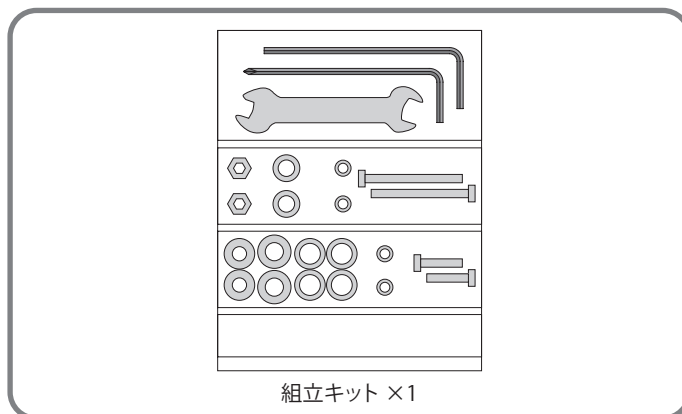
組立方法



- 組立手順を正しく守り、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。組立手順を正しく守らないと、組立部分の締付け不良により、機械の故障につながります。また、運動中に組立部分が緩むと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 組立ては2人以上で行うことをお勧めします。また、組立部品等で指などを挟まないようにご注意ください。

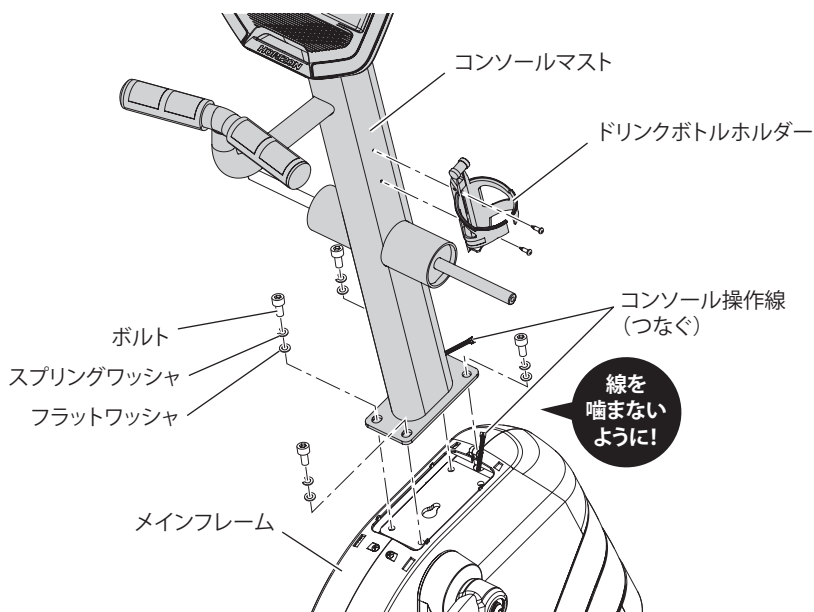
本製品は、右図のように組立用部品1式を付属しています。

組立ての際は、ボルトおよびねじの大きさや長さを間違えないようご注意ください。ご不明な点がある場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。



組立手順

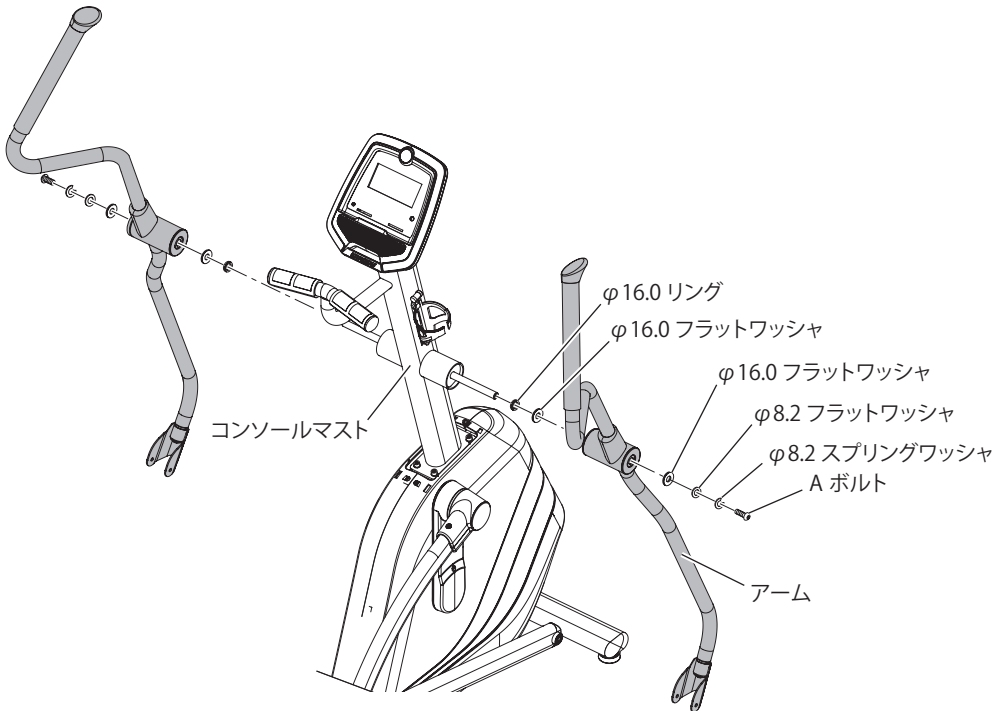
1. メインフレームにあらかじめ取り付けられているボルト・スプリングワッシャ・フラットワッシャ（各4個）を取り外します。
2. メインフレームから出ているコンソール操作線を、コンソールマストから出ている操作線と繋ぎ合わせます。
3. コンソールマストをメインフレームに取り付け、取り外したボルト・スプリングワッシャ・フラットワッシャ（各4個）で仮締めします[※]。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。
4. コンソールマスト側面にあらかじめ取り付けられているねじ（2個）を取り外します。
5. コンソールマストにドリンクボトルホルダーを取り付け、取り外したねじ（2個）で固定します。



[※]増し締めをすると、手順③の作業時にボルトが入れにくくなります。

2

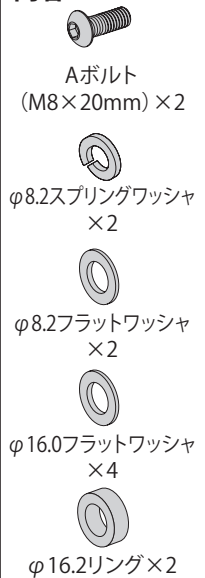
1. 左右のアームをコンソールマストに取り付け、A ボルト (2 個) ・ ϕ 8.2 スプリングワッシャ (2 個) ・ ϕ 8.2 フラットワッシャ (2 個) ・ ϕ 16.0 フラットワッシャ (4 個) ・ ϕ 16.2 リング (2 個) で仮締めします*。



*増し締めをすると、手順③の作業時にボルトが入れにくくなります。

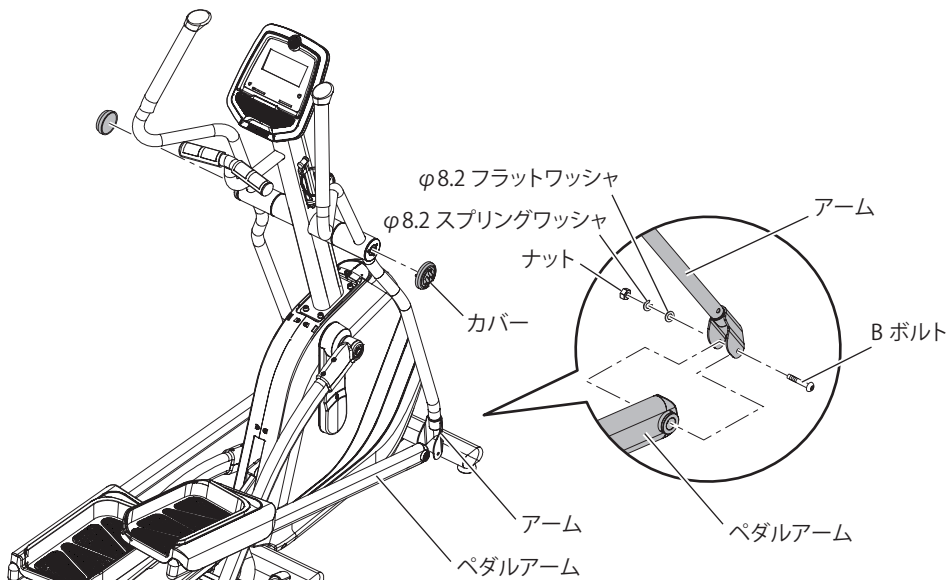
使用部品

内容



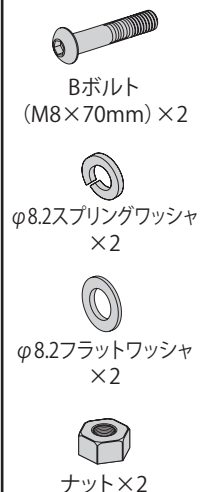
3

1. 左右のアームとペダルアームを、B ボルト ・ ϕ 8.2 フラットワッシャ ・ ϕ 8.2 スプリングワッシャ ・ ナット (各 2 個) で固定します。
2. 手順②で仮締めした左右アームを増し締めします。
3. カバーを左右のアームに取り付けます。
 ※アームが揺れ動きますのでご注意ください。
4. 手順①で仮締めしたコンソールマストを増し締めします。

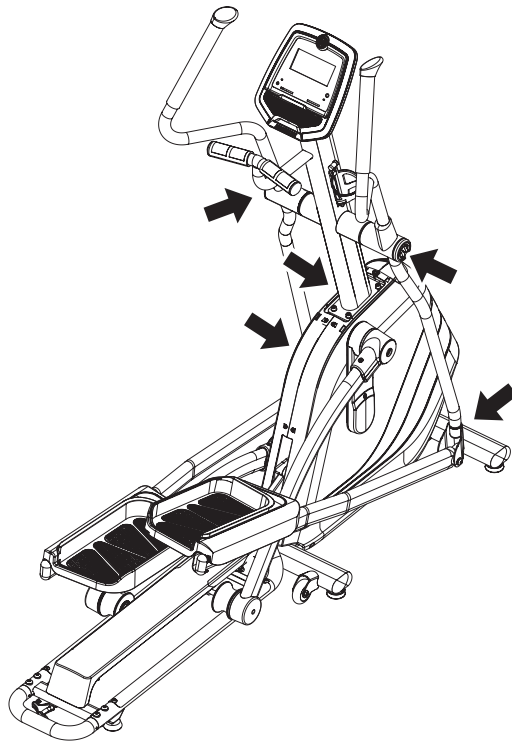


使用部品

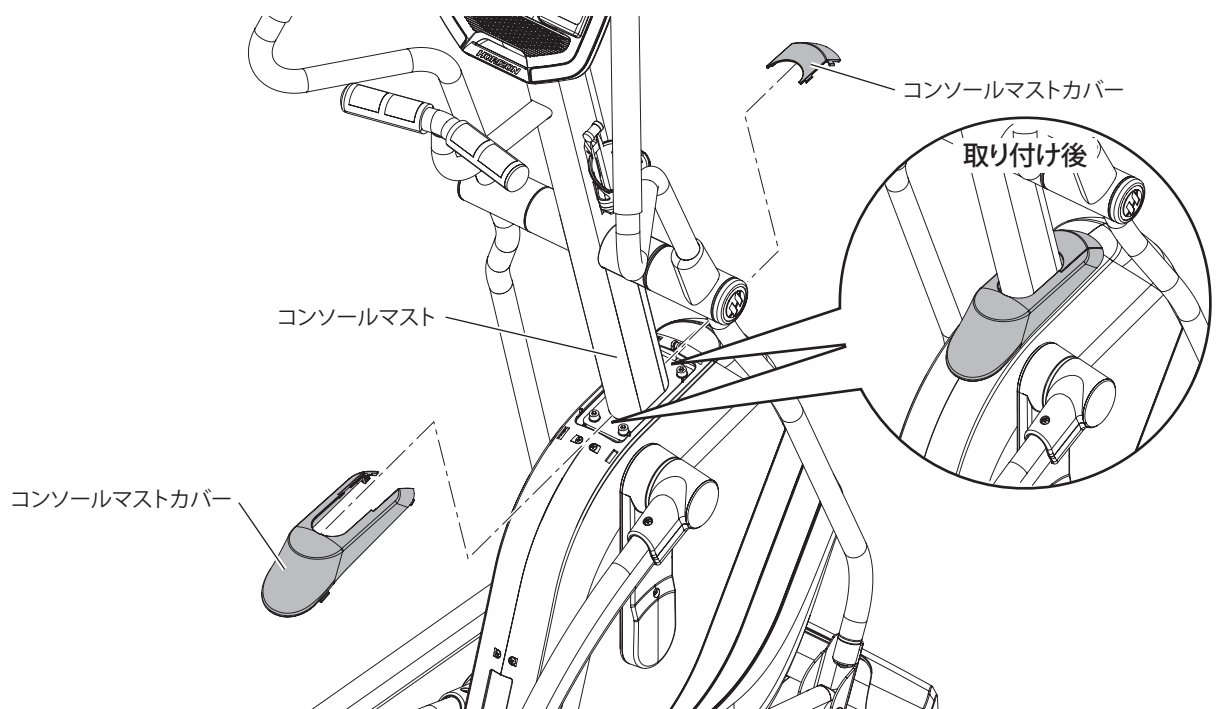
内容



4 すべての取り付けが完了したら、各取付部にぐらつきがないか確認します。

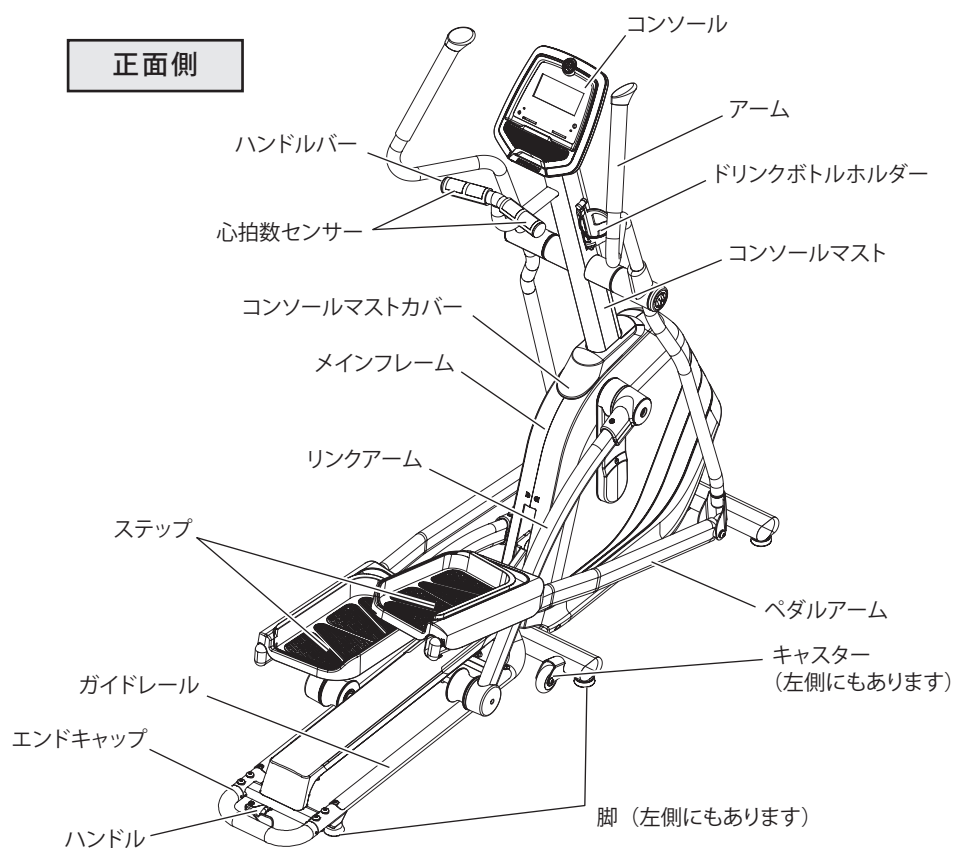


5 コンソールマストカバーをコンソールマストに取り付けて完成です。

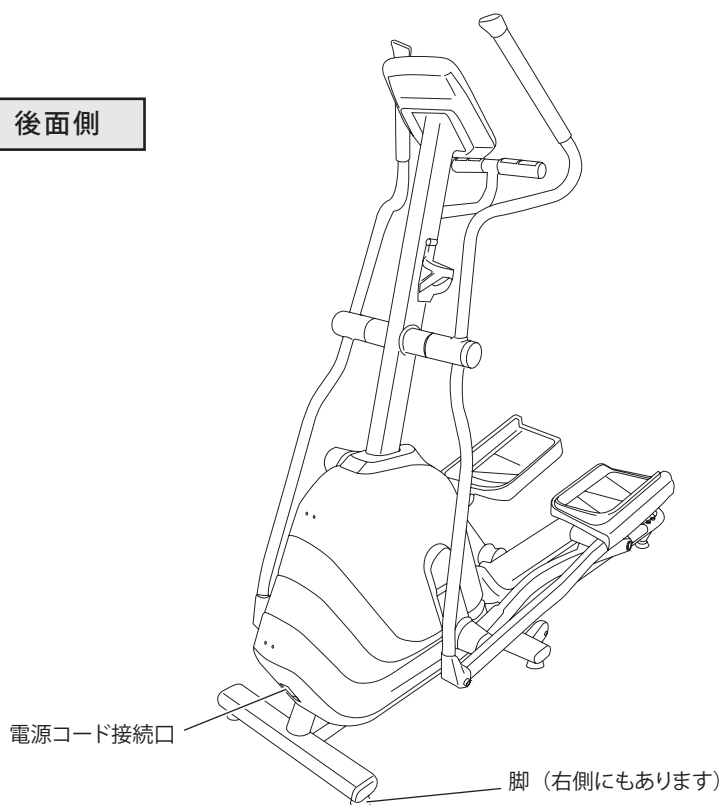


各部の名称

以下に各部の名称を示します。



後面側



移動と保管

■ 本体の開閉方法

本製品を開閉する場合は、以下の手順に従ってください。



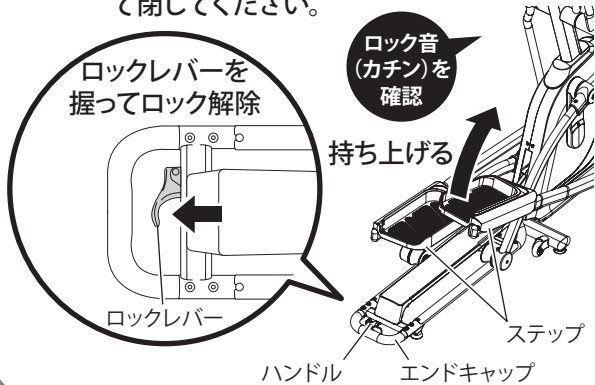
注意

- 本製品を開閉する場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。
- 折りたたみ時は指などを挟まないようご注意ください。

1

本製品を閉じる場合は、ロックレバーを握ってロックを解除します。ハンドルを持ちながらゆっくりと持ち上げるとカチンと音がしてロックされます。

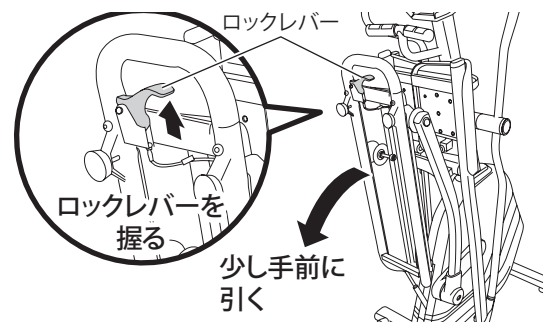
※ 閉じにくい場合はステップの位置をずらして閉じてください。



2

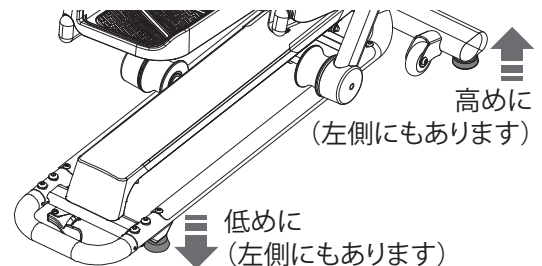
本製品を開く場合は、ロックレバーを握ってロックを解除します。ハンドルを持ちながら少し手前に引き、手を放します。マシンは自動的に開き、カチンと音がしてロックされます。

※ ロックが固く解除できない場合はハンドルをコンソール側に押しながらロックを解除してください。



● 折りたたみロックが解除されないときは

後方のレバーを低め、中央のレバーを高め調整してから再度お試しください。



■ 移動

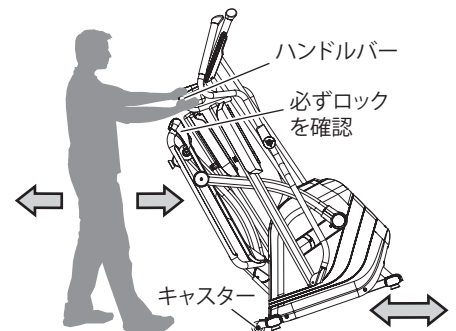
本製品にはキャスターが取り付けられており、折りたたんで固定した後ハンドルバーを持ち、下図のように傾けて移動できます。

※ HORIZON オリジナルフロアマット (21 ページ参照) をお使いの場合、マットの上ではマシンを移動させるににくいことがあります。

- 本製品が折りたたまれて確実にロックされていることを必ず確認してから移動してください。ロックせずに移動すると、思わぬ事故や本製品の破損につながるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて手助けを求めてください。



警告



■ 保管

本製品は、立てて保管します。下記事項に注意して、正しく保管してください。



注意

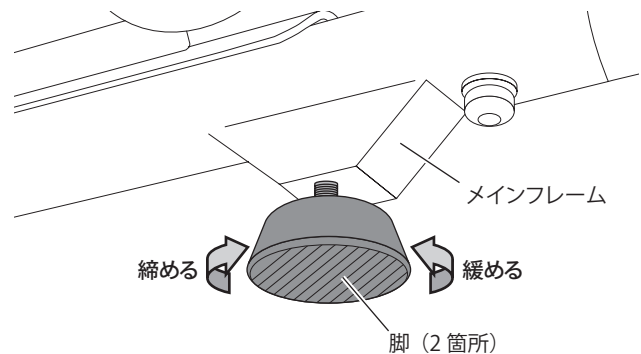
- 長期間使用しない場合は、倒れると危険ですので、人が触れる場所に放置しないでください。特にお子様やペットにはご注意ください。
- 保管する場合は、保管するスペースが十分確保できるかどうか確認してください。

ご使用前の準備

■ 水平に調節

本製品を平らな床に設置しても、本製品ががたつく場合は、本体裏面の脚を調節して水平にする必要があります。

まず、本製品をお好みの使用場所に設置し、折りたたんだ状態で、メインフレームに取り付けた脚（2箇所）を回して上げ下げします。

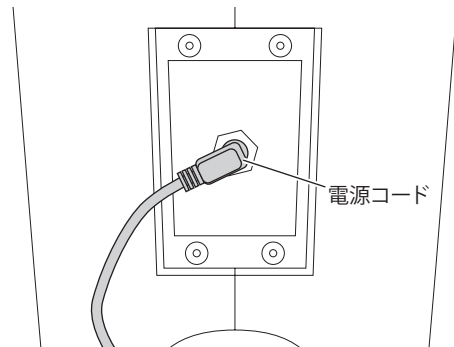


■ 電源接続

本製品に電源コードを接続するとビープ音（ピーピーピー）が鳴り、ディスプレイが点灯します。



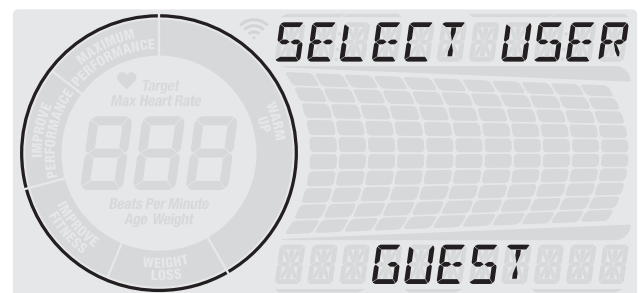
延長コード、変圧器などは使用しないでください。



■ ユーザ設定

ユーザ設定（使用者情報登録）をすることにより、ユーザ選択時に登録した設定を選択できるようになり、設定を短縮することができます。また、ユーザ設定は4つ（USER1～4）まで登録可能です。設定は以下の手順に従ってください。

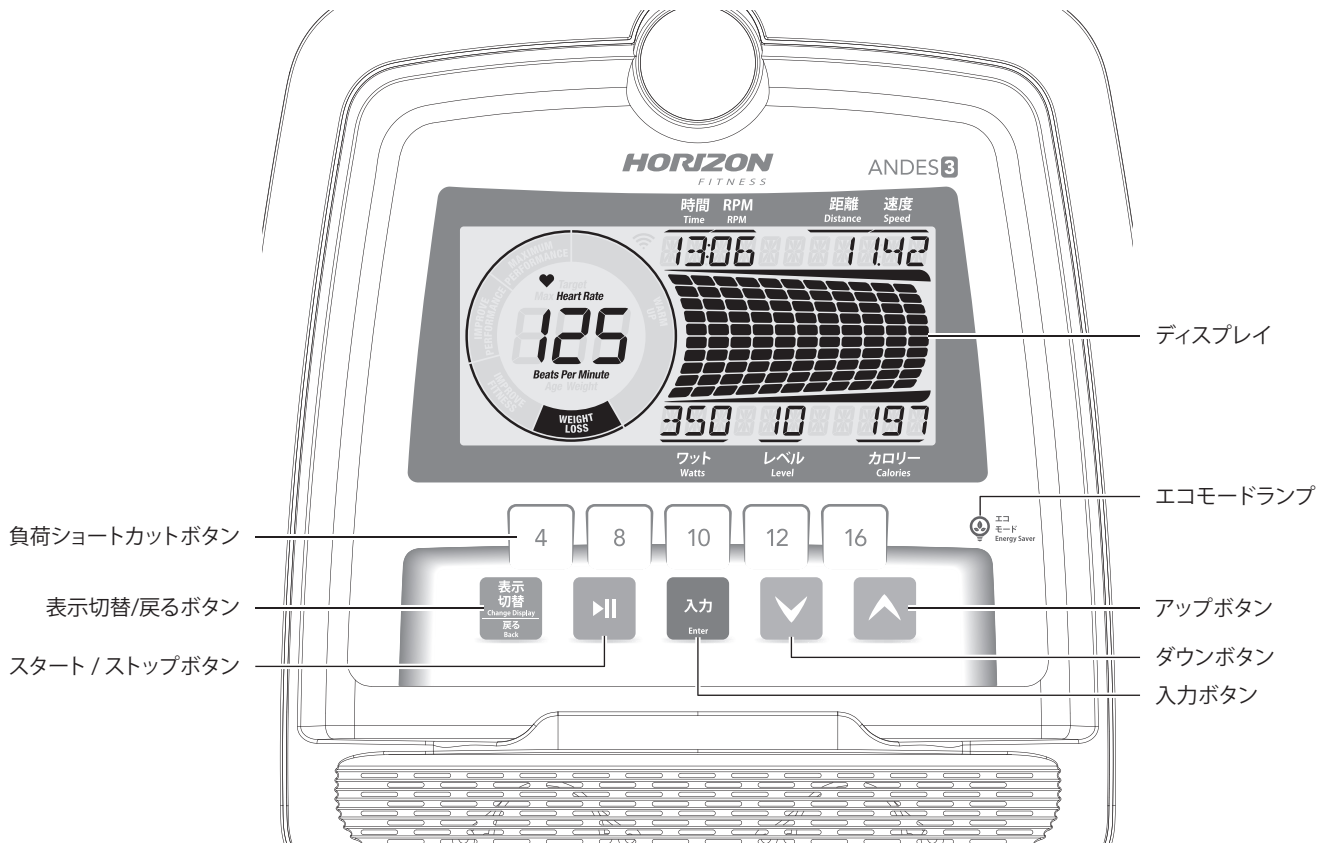
1. 電源コードを接続すると右図の初期画面が表示されますので、アップ/ダウンボタンでUSER1～4の中から登録するユーザを選択して入力ボタンで確定します。(次ページ参照)
2. 体重（34～136kg）、年齢（13～120歳）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。すでに登録したユーザ設定を変更する場合は、上記と同じ手順で設定します。



コンソールとディスプレイ

■ コンソール

本製品のコンソール部分（操作パネル）の説明を以下に示します。



○ スタート/ストップボタン

このボタンを押すと、3カウント後に運動（またはプログラム）を開始します。運動中に押すと一時停止し、一時停止中に再度押すと運動を再開します。また、スタート/ストップボタンを長押しすると、ディスプレイがリセットされます。一時停止後5分経過すると、リセットしますのでご注意ください。

○ 表示切替/戻るボタン

運動中にこのボタンを押すと、各項目の表示が切り替わります。また、現在の項目より、ひとつ前の項目に戻ります。

○ 入力ボタン

このボタンを押して、各項目の値を確定します。

○ 負荷ショートカットボタン

4、8、10、12、16 の中でご希望の負荷をこのボタンひと押しで設定できます。

○ アップ/ダウンボタン

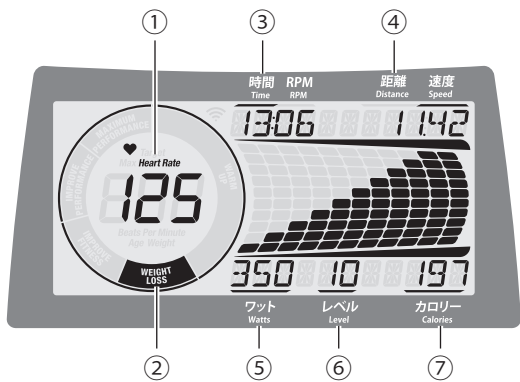
プログラム選択、負荷の変更、レベルの選択、入力項目（時間・体重）の数値を変更します。

○ エコモードランプ

本製品を15分間操作しないまま放置すると、エコモードに入りディスプレイ表示をOFFします。（エコモードランプが点灯します）いずれかのボタンを押すと復帰します。

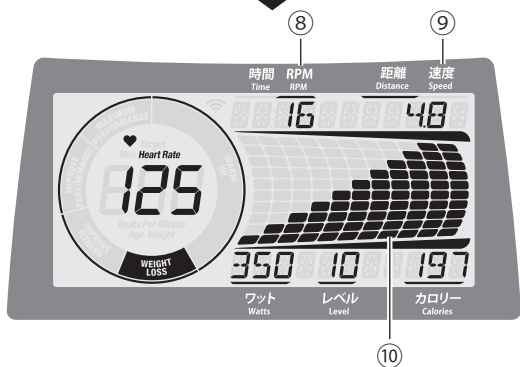
■ ディスプレイ

コンソールのディスプレイ部分の説明を以下に示します。



- ① **心拍数**
心拍数センサーで計測した数値を、毎分あたりの心拍数で表示します。
- ② **ハートレートホイール**
心拍数に応じた現在の活動ゾーンを表示します。
- ③ **時間**
走行により経過した時間を分・秒または時・分単位で表示します。
- ④ **距離**
運動した距離を 0.01km 単位で表示します。
- ⑤ **ワット**
ワットとは、仕事率や電力を表す単位です。
ディスプレイ上のワットは、現在の速度・負荷から計算して何 W に相当するかを示します。
※ 1W は毎秒 1J の運動を指し、1J は約 102g の物体を垂直方向に 1m 持ち上げるのに必要な仕事量です。
- ⑥ **レベル**
レベルの表示は、下記の 2 種類があります。
 - ・負荷レベル：ペダルの重さ (1 ~ 16)
 - ・プログラムレベル：プログラムの難易度
 運動中はペダルの負荷レベルを表示し、プログラムの設定中はプログラムレベル (難易度) を表示します。
- ⑦ **カロリー**
使用者が走行中に燃焼したカロリーを 1 キロカロリー (kcal) 単位で表示します。

表示切替ボタン
時間と速度、距離と回転数は、表示切替ボタンで表示切替



- ⑧ **回転数**
現在のペダルの 1 分間の回転数を表示します。
- ⑨ **速度**
使用者の運動速度を 0.1km/h 単位で表示します。
- ⑩ **WATTS PROFILE**
1 分間毎のワット数を表示します。

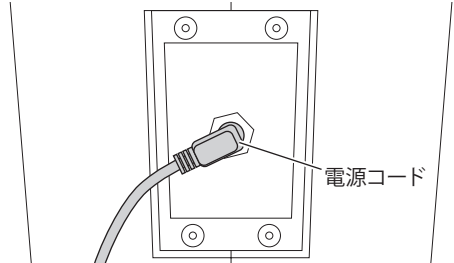
○ **ハートレートホイールチャート** ※最大心拍数は、ユーザ設定の年齢から算出されます

現在の心拍数 / 最大心拍数※ (%)	活動ゾーン	意味
60% 以下	WARM UP	ウォームアップ / 軽度の運動
60 ~ 70%	WEIGHT LOSS	体重減量 / 脂肪燃焼に適した運動
70 ~ 80%	IMPROVE FITNESS	体力向上 / 心肺機能の強化に適した運動
80 ~ 90%	IMPROVE PERFORMANCE	パフォーマンス向上 / アスリートなどの大会向け運動
90 ~ 100%	MAXIMUM PERFORMANCE	最大パフォーマンス / 上級者向けの高負荷運動

基本的な使い方 (クイックスタート)

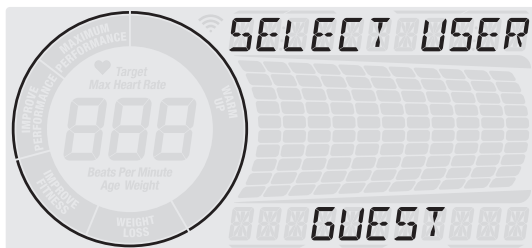
本製品は、箱から出して組み立てて電源コードを接続すれば、すぐに運動を始められます。運動の基本は、アームまたはハンドルバーを握って行ってください。

1 電源コードを接続します。

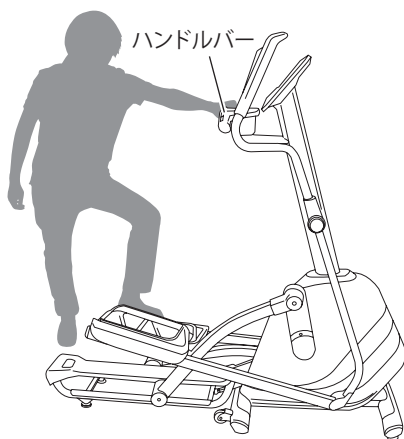


※本製品には電源 ON/OFF スイッチはありません。

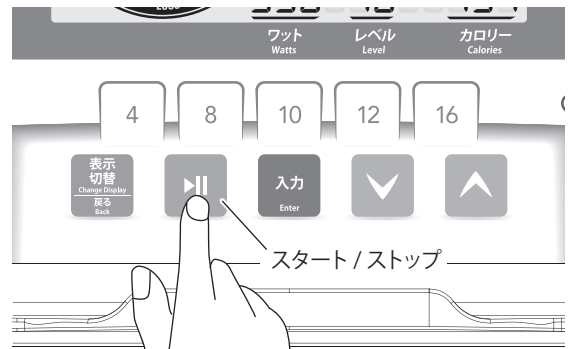
2 初期画面が表示されます。



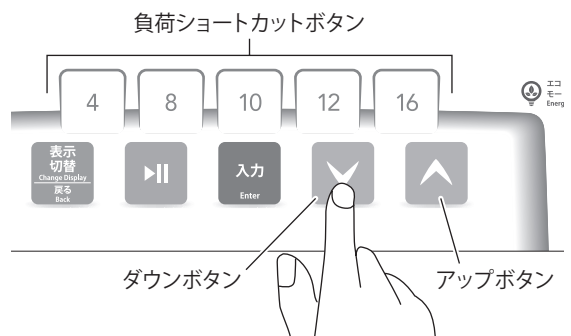
3 ハンドルバーを持ちながらステップに足を乗せます。



4 スタート/ストップボタン を押すと、3カウント後運動を開始します。

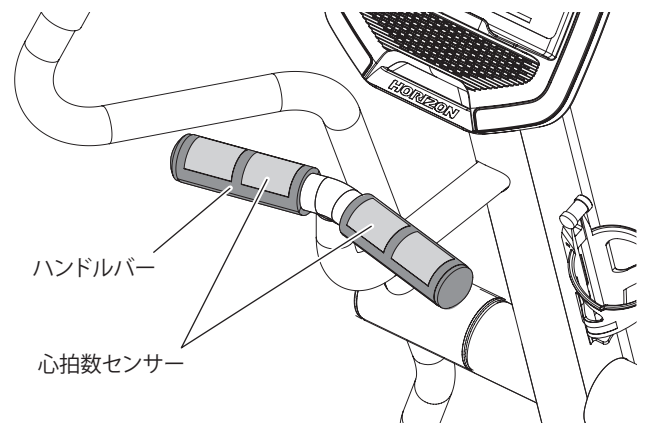


5 運動しながらアップ/ダウンボタンでお好みの負荷に調節します。また負荷ショートカットボタンでもご希望の負荷に調節できます。



○ 心拍数センサー

本製品には、心拍数を計測できる心拍数センサーがハンドルバーに付いています。心拍数センサーを両手で握ると、心拍数がディスプレイに表示されます。



プログラムの使い方

本製品は9種類のエクササイズプログラムと、ユーザ自身で負荷をセグメントごとに登録できるカスタムプログラム(1つ登録可能)をご用意しています。

すべてのプログラムは、運動中にスタート/ストップボタンを押すと一時停止し、再度スタート/ストップボタンを押すと3カウント後に再開します。

ほかのプログラムを選ぶときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットし、再度プログラムの選択を行います。

なお、一時停止したまま5分経過すると、自動でリセットされますのでご注意ください。

プログラムの詳細は、各プログラムの説明をご参照ください。

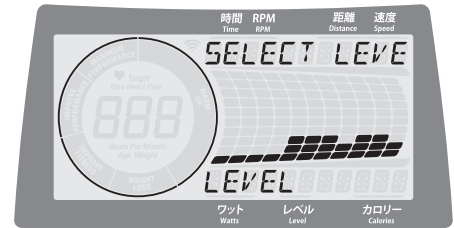
※ユーザ選択時にGUESTを選択した場合は、体重、年齢を選択してください。

●レベルの表示

MANUAL(マニュアル)時はペダルの負荷レベルを表示し、プログラム設定中や、プログラム中はプログラムレベル(難易度)を表示します。

- ・負荷レベル:ペダルの重さ(1~16)
- ・プログラムレベル:プログラムの難易度

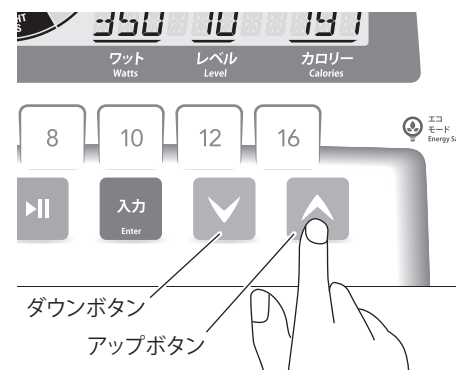
※プログラム実行中でも負荷の調節は可能ですが、次のセグメントでは変更した値がプラスされた数値となりますのでご注意ください。



●プログラムの開始方法

基本的なプログラムの開始方法を下記に示します。下記以外の開始方法は、各プログラムの説明に記載しています。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたはGUESTを選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンでお好みのプログラムを選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間(15~99分)をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. プログラムレベルをアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。



■ P1 MANUAL (マニュアル)

このプログラムは、運動時間を決めてエクササイズできるプログラムです。設定した時間がカウントダウンされ、0になるとプログラムは終了します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたはGUESTを選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P1」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間(0/5~99分)をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 初期負荷レベル(1~16)をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。(運動時間がカウントダウンします)

運動時間を設定せずにスタートすると、クイックスタートとなります。

また、運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

P2 INTERVALS (インターバル)

負荷の強弱が交互に繰り返されるプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

セグメント レベル		← 運動セグメントを繰り返し →																クールダウン				
		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	60	60	60	60	
秒		60	60	60	60	30	90	90	30	30	90	30	90	90	30	30	90	60	60	60	60	
1	負荷	1	1	1	1	7	1	1	7	7	1	7	1	1	7	1	1	1	1	1	1	
2		1	1	1	2	8	2	2	8	8	2	8	2	2	8	2	2	2	1	1	1	1
3		1	1	1	2	9	3	3	9	9	3	9	3	3	9	3	3	2	1	1	1	1
4		1	1	1	3	10	4	4	10	10	4	10	4	4	10	4	4	3	1	1	1	1
5		1	2	3	3	11	5	5	11	11	5	11	5	5	11	5	5	3	3	2	1	1
6		1	2	3	4	12	6	6	12	12	6	12	6	6	12	6	6	4	3	2	1	1
7		1	2	3	4	13	7	7	13	13	7	13	7	7	13	7	7	4	3	2	1	1
8		1	2	3	5	14	8	8	14	14	8	14	8	8	14	8	8	5	3	2	1	1
9		2	2	3	5	15	9	9	15	15	9	15	9	9	15	9	9	5	3	2	2	2
10		2	2	4	6	16	10	10	16	16	10	16	10	10	16	10	10	6	4	2	2	2

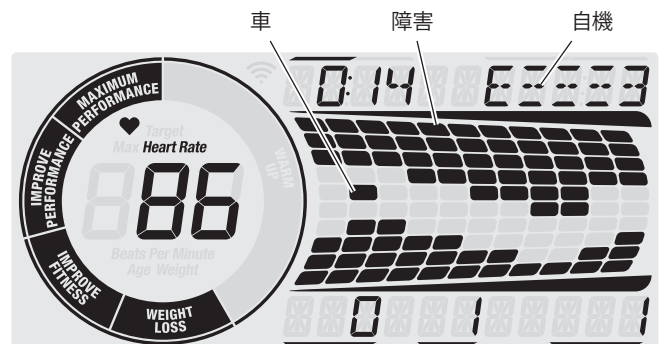
P3 GAME (ゲーム)

このプログラムはウォームアップゲームを行います。カーレースゲームを再現しており、ペダルの回転数により上下する車を操作し、左側にスクロールしてくる障害を回避します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P3」を選択して入力ボタンで確定します。
3. プログラムレベル (1～3) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。

ペダルを漕いで RPM (回転数) を上げると車は上昇し、RPM (回転数) を下げると車は下降します。

車が障害に接触すると、自機が 1 つ減り、0 になるとゲームは終了します。



■ P4 WEIGHT LOSS (体重減量)

体重の減量に最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

レベル セグメント 秒		← 運動セグメントを繰り返す →																クールダウン			
		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
1	負荷	1	2	2	3	3	3	4	4	5	5	5	5	4	4	3	3	3	2	2	1
2		1	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	6	5	5	4	4	3	2	2	1
3		1	2	2	4	5	5	6	6	7	7	7	7	6	6	5	5	4	2	2	1
4		1	2	2	5	6	6	7	7	8	8	8	8	7	7	6	6	5	2	2	1
5		2	3	5	6	7	7	8	8	9	9	9	9	8	8	7	7	6	5	3	2
6		2	3	5	7	8	8	9	9	10	10	10	10	9	9	8	8	7	5	3	2
7		2	3	5	8	9	9	10	10	11	11	11	11	10	10	9	9	8	5	3	2
8		2	3	5	9	10	10	11	11	12	12	12	12	11	11	10	10	9	5	3	2
9		3	4	5	10	11	11	12	12	13	13	13	13	12	12	11	11	10	5	4	3
10		3	4	8	11	12	12	13	13	14	14	14	14	13	13	12	12	11	8	4	3
11		3	6	10	12	13	13	14	14	15	15	15	15	14	14	13	13	12	10	6	3
12		3	6	10	13	14	14	15	15	16	16	16	16	15	15	14	14	13	10	6	3

■ P5 ROLLING (ローリング)

負荷の強弱がゆるやかに変化するプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

レベル セグメント 秒		← 運動セグメントを繰り返す →																クールダウン			
		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
1	負荷	1	1	1	2	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	2	1	1	1
2		1	1	1	3	2	3	4	5	2	3	4	5	2	3	4	5	3	1	1	1
3		2	2	2	3	3	4	5	6	3	4	5	6	3	4	5	6	3	2	2	2
4		2	2	2	4	4	5	6	7	4	5	6	7	4	5	6	7	4	2	2	2
5		3	3	3	4	5	6	7	8	5	6	7	8	5	6	7	8	4	3	3	3
6		3	3	3	5	6	7	8	9	6	7	8	9	6	7	8	9	5	3	3	3
7		4	4	4	5	7	8	9	10	7	8	9	10	7	8	9	10	5	4	4	4
8		4	4	4	6	8	9	10	11	8	9	10	11	8	9	10	11	6	4	4	4
9		5	5	5	6	9	10	11	12	9	10	11	12	9	10	11	12	6	5	5	5
10		5	5	5	7	10	11	12	13	10	11	12	13	10	11	12	13	7	5	5	5
11		5	5	6	7	11	12	13	14	11	12	13	14	11	12	13	14	7	6	5	5
12		6	6	6	8	12	13	14	15	12	13	14	15	12	13	14	15	8	6	6	6
13		6	6	7	8	13	14	15	16	13	14	15	16	13	14	15	16	8	7	6	6
14		6	7	7	9	14	15	16	16	14	15	16	16	14	15	16	16	9	7	7	6
15		6	7	8	9	15	16	16	16	15	16	16	16	15	16	16	16	9	8	7	6

P6 REVERSE TRAIN (リバース)

筋力アップに最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。回転方向の「前」で前にペダルを漕ぎ、「後」で後ろ（逆回転）に漕いでください。切り替え時にピープ音が鳴ります。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

セグメント レベル		← 運動セグメントを繰り返す →																クールダウン			
		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
回転方向						前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後				
秒		60	60	60	60	30	60	90	60	90	45	60	45	90	90	30	30	60	60	60	60
1	負荷	1	1	1	2	3	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	1	1	1
2		1	1	1	2	4	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	1	1	1
3		1	1	1	2	5	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	2	1	1	1
4		1	1	1	3	6	5	6	4	5	6	4	5	6	4	5	6	3	1	1	1
5		1	2	3	3	7	6	7	5	6	7	5	6	7	5	6	7	3	3	2	1
6		1	2	3	4	8	7	8	6	7	8	6	7	8	6	7	8	4	3	2	1
7		1	2	3	4	9	8	9	7	8	9	7	8	9	7	8	9	4	3	2	1
8		1	2	3	5	10	9	10	8	9	10	8	9	10	8	9	10	5	3	2	1
9		1	1	1	2	11	10	11	9	10	11	9	10	11	9	10	11	2	1	1	1
10		1	1	1	2	12	11	12	10	11	12	10	11	12	10	11	12	2	1	1	1
11		2	2	2	3	13	12	13	11	12	13	11	12	13	11	12	13	2	1	1	1
12		3	3	3	4	14	13	14	12	13	14	12	13	14	12	13	14	3	1	1	1
13		3	4	4	5	15	14	15	13	14	15	13	14	15	13	14	15	3	3	2	1
14		3	4	5	6	16	15	16	14	15	16	14	15	16	14	15	16	4	3	2	1

P7 RANDOM (ランダム)

負荷がランダムに変化するプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

セグメント レベル		← 運動セグメントを繰り返す →														クールダウン			
		ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
秒		60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	1	2	2	1	4	3	5	2	7	4	1	6	3	1	1	1	1
2		1	2	2	3	2	5	4	6	3	8	5	2	7	4	2	1	1	1
3		2	2	3	3	3	6	5	7	4	9	6	3	8	5	2	1	1	1
4		2	3	3	4	4	7	6	8	5	10	7	4	9	6	3	1	1	1
5		3	4	4	4	5	8	7	9	6	11	8	5	10	7	3	3	2	1
6		3	5	4	5	6	9	8	10	7	12	9	6	11	8	4	3	2	1
7		4	5	5	5	7	10	9	11	8	13	10	7	12	9	4	3	2	1
8		4	5	5	5	8	11	10	12	9	14	11	8	13	10	4	3	2	1
9		4	5	5	5	9	12	11	13	10	15	12	9	14	11	5	4	3	1
10		4	5	6	6	10	13	12	14	11	16	13	10	15	12	5	4	3	1

■ P8 CONSTANT WATTS (一定ワット)

このプログラムは回転数と連動したプログラムで、一定のワットを維持するように回転数に応じて負荷が変化します。

ペダルの回転数を上げると負荷が軽減され、回転数を下げると負荷が加わります。これにより一定のワットを維持します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P8」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (0/5 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. WATT (ワット) (25 ~ 400) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

■ P9 THR ZONE (目標心拍数ゾーン)

このプログラムは、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を維持するように負荷が自動で変化します。THR ZONE プログラムは、4 分間のウォームアップ後にプログラムを開始します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P9」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (15 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 目標心拍数 (50 ~ 190) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

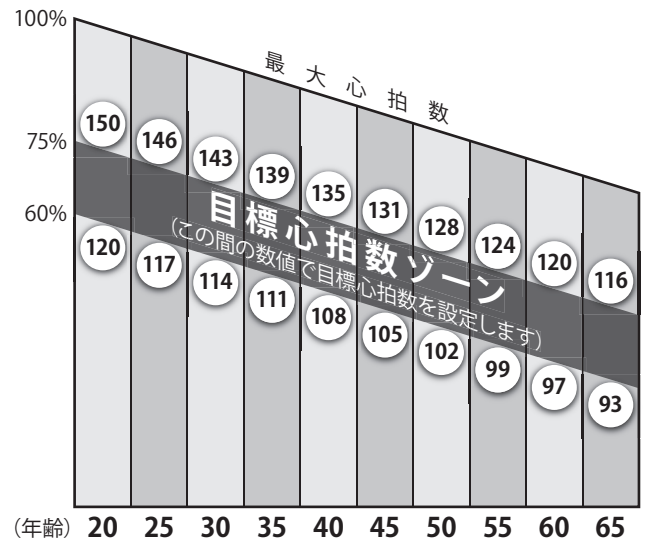
目標心拍数については、次ページの「心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター」のグラフより算出します。このプログラムは、必ず心拍数センサーを両手で握るか、またはチェストトランスミッター(次ページ参照)を装着して行ってください。

HRC プログラムおよびチェストトランスミッター

HRC プログラムは、心臓への負担を考慮した心拍数コントロールプログラムです。ユーザの年齢から目標心拍数を設定して、その目標心拍数を維持するように速度設定されます。目標心拍数は右図から算出してください。

【例】42歳の平均的な方の場合

右図の「年齢」の行で42歳に該当する年齢(近い方の数字を選択します)を探します。その後、40の列を上にとどり、目標心拍数ゾーンに進んだ結果、108(60%)から135(75%)の範囲が目標心拍数となります。



目標心拍数ゾーンについて

あなたの目標心拍数ゾーンは、最大心拍数の百分率で計算します。また、年齢に応じて異なります。米国心臓協会では、使用者の最大心拍数の60%から75%の範囲の目標心拍数ゾーンで運動することを推奨しています。

●チェストトランスミッター (心拍数遠隔測定器) [別売り]

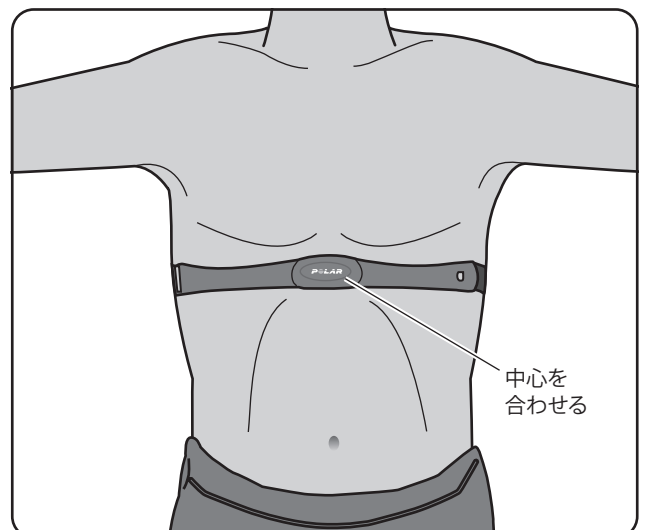
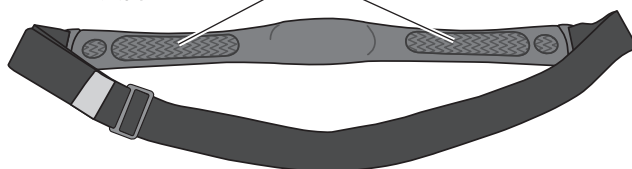
より正確な心拍数の計測をご希望される方には、チェストトランスミッター(別売り)をお勧めします。チェストトランスミッターを装着すると、両手が自由に動かせるため、より自由な姿勢でエクササイズをお楽しみいただけます。

チェストトランスミッターを装着する前に、裏側の2個のゴム製電極(下図参照)を水で湿らせます。装着場所は、胸骨のすぐ上または胸筋の真下に中心(POLARのロゴマーク)を合わせます。

▼表側



▼裏側



- チェストトランスミッターは、正確かつ一定した計測値を得るために、正しく装着してください。チェストトランスミッターの装着がゆるすぎたり、位置が正しくないと正確な心拍数の計測ができない場合があります。
- 心拍数測定機能は医療用の装置ではありません。エクササイズ専用にご使用ください。また、計測精度にはさまざまな要因が影響する可能性があります。



注意

■ P10 CUSTOM (カスタム) の使用方法

このプログラムは、15 セグメントすべてにおいて、ユーザの好みに合わせたプログラムを作ることができるようにデザインされています。

次回使用の際に、すぐに呼び出すことが可能です。

設定は、以下の手順に従ってください。

● プログラムの初期登録方法

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P10」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. アップ/ダウンボタンで運動時間 (15 ~ 99 分) を選択し、入力ボタンで確定します。
4. アップ/ダウンボタンで1 ~ 15 セグメントすべての負荷レベル(1 ~ 16) を、1 セグメントごとに設定します。
5. すべての入力が完了したら、スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。
6. 運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

「P10 CUSTOM」は、ウォームアップ・クールダウンがないため、使用者自身で設定する必要があります。

● 登録したプログラムの使用および変更方法

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P10」を選択し、スタート/セレクトボタンで確定します。
3. アップ/ダウンボタンで運動時間 (15 ~ 99 分) を選択し、入力ボタンで確定します。
4. 入力内容に変更がない場合は、スタート/ストップボタンを押して、すぐにプログラムを開始できます。
5. 登録した設定を変更する場合は、上記の「プログラムの初期登録方法」の手順に従って、1 セグメントごとに負荷を再設定することで、登録したプログラムが変更できます。
6. スタート/ストップボタンを押して運動を開始します。

※運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

お手入れ

本製品をより安全に、より長くご使用いただくため、定期的なお手入れをお勧めします。
以下にて、日常、毎週、毎月に分けて説明しますので、スムーズなお手入れにお役立てください。

■ 日常（毎回のご使用時）

日常のお手入れの項目を以下に示します。



- 本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。
 - 壊れたパーツを発見した場合は、修理・交換が完了するまで使用しないでください。
-
- 毎回ご使用の際に、ステップやアームなどの可動部分のねじ等に緩みがないか、きちんと固定されているか確認してください。緩んでいた部分は増締めしてください。
 - 毎回ご使用後に、本製品に付着した汗と湿気を乾いた布で拭き取ってください。
 - 毎回ご使用後に、本製品を設置している床の上のほこりを残さないよう掃除してください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対処方法
●電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが外れている。 電源コードが断線している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを確認してください。 電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。
●コンソールが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが本体に正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを確認してください。 電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。
<ul style="list-style-type: none"> ●運動中にひっかかったり、空回りする感じがする。 ●負荷がかからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 可動部がフレームに接触。 内部パーツの故障。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。
●心拍数の計測がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握ってください。
●本体設置時、がたつきがある。	<ul style="list-style-type: none"> 本製品を平坦な場所で使用していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は、平坦な場所でご使用ください。 平坦な場所に設置してもがたつき場合は、9ページの「水平に調節」に従って水平調節をしてください。
●回転音以外の異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> メインユニット内のベルトに緩みがある。 カバーの固定が不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。 メインユニットのカバーのねじがきちんと固定されているか確認してください。

オリジナルフロアマット (別売り)

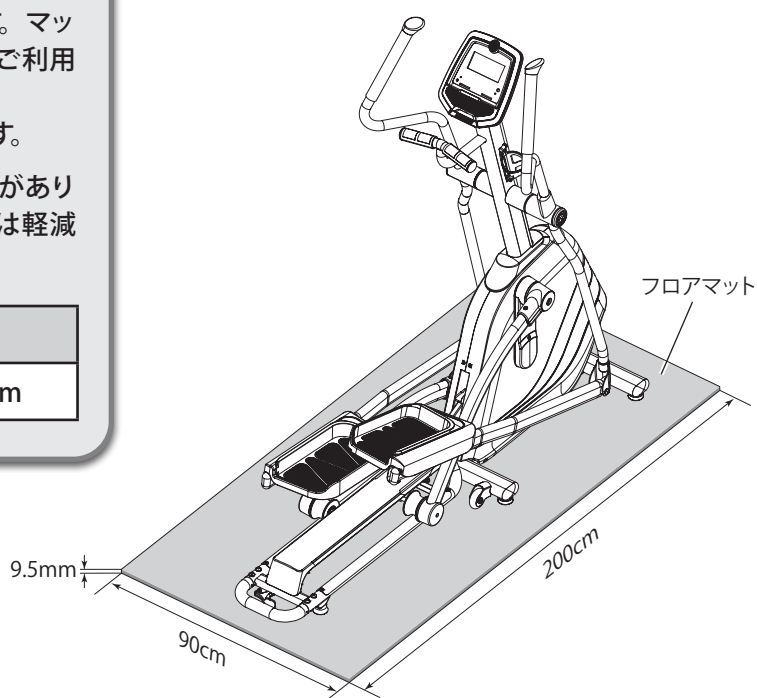
ノイズが気になる方にお勧め!

当社オリジナルのゴムマットも別途販売中です。マットを敷いて振動・ノイズの軽減や床の保護にご利用ください。

本製品専用に、下記の仕様をご用意しています。

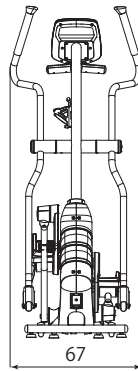
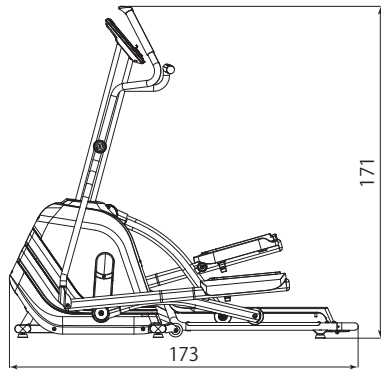
※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。

型 式	寸法 (L × W × H)
YHZM0007	200cm × 90cm × 9.5mm



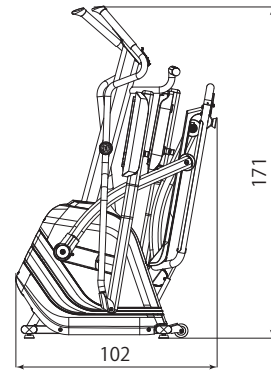
機械寸法

■使用状態



■保管状態

単位: cm



製品仕様

名 称	ANDES 3
最大使用者重量	(約) 136kg
負 荷 方 式	ECBマグネットブレーキ
負 荷 レ ベ ル	1~16
心拍数センサー	ハンドグリップ方式
本 体 重 量	(約) 77kg

本 体 寸 法 (L × W × H)	使用時: 173×67×171cm 収納時: 102×67×171cm
電 源	AC100V 50/60Hz
保 証 期 間	1年間
製 造 国	中国

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

保証規定

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用により万一故障等が発生した場合は、無償で修理いたしますので当社カスタマーサービスへご連絡ください。
ただし、以下の項目またはこれに準ずる理由により生じた事故等については本保証は適用されません。
 - 取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意
 - 天災、火災、地震等による故障
 - 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障
 - お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
 - 保管上の不備
 - 当社指定のサービスマン以外が行った修理・改造による故障
 - 本製品本来の使用目的以外の使用
 - 本保証書の添付がない場合
- 保証期間後の修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証期間は、ご購入から1年間です。
- 保証の適用されない故障、および保証期限が切れた後の故障につきましては、有償で修理します。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。また、販売店の印のないものや、お買い上げ日の記載のないものは無効です。お買い上げ時のレシートまたは配達した運送会社の送り状も合わせて保管ください。
- 不特定多数の人の利用は、保証を受けられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 保証は日本国でのみ有効です。

保証書

本保証書は、明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

保証を受けるためには、本保証書およびご購入されたお店・ご購入日がわかるもの(レシート、注文明細書、納品書など)が必要になります。紛失された場合は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

名 称	ANDES 3
保証期間	本体お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前
	〒 ご住所
	電 話 ()

修理・使用方法に関するお問い合わせ

(お問い合わせの際、シリアル番号をお伝えいただけるとスムーズです)



24時間いつでも「修理受付フォーム」
左記QRコードまたは下記Webよりお問い合わせください。
<https://johnsonjapan.com/repair-request>



カスタマーサービス フリーダイヤル 営業時間
0120-557-379 9:00~17:00
(土日祝休み)

●お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-Xビル7F

TEL: 0120-288-543 FAX: 03-5419-3562

<https://johnsonjapan.com>

